

千葉大学 校友会報

10^{no.}
2016.11.1



CHIBA UNIVERSITY

ごあいさつ



千葉大学は、昭和24年に新制国立大学として誕生して今年で67年目を迎えています。その間、平成16年には法人化という大きな機構改革がありました。国立大学法人となってからは、6年周期で法人独自の中期目標・中期計画を立て、その実施状況などに関して毎年文部科学省の評価を受けています。このような運営体制の変化の中で、近年の急速な少子高齢化と国の長期的財政難により、国からの運営費交付金が継続的に減額されています。そのため全国の国立大学は、機能強化に向けた組織改革が不可欠の状況となっています。さらに、今年度から機能強化の方向性に沿って国立大学86校を3つの群（①地域活性化・特定分野重点支援；55大学、②特定分野重点支援；15大学、③全学的な分野重点支援；16大学）に分けて運営費交付金の減額幅に違いを持たせることになりました。

千葉大学は、旧帝大7校を含む第三群（③全学的な分野重点支援）に入りました。この第三群の大学には、運営費交付金の大幅な減額をカバーするため

CONTENTS

千葉大学校友会報

学長のごあいさつ	2
最近の千葉大学	4
29年度設置・改組について <small>千葉大学の新たな学部</small>	6
国際教養学部	7
部活動・サークル紹介 中根 正義	10
卒業生便り	12
Curioの運営方針	19



に競争的外部資金の獲得が強く求められています。そのために千葉大学では、外部資金獲得の基となる研究力を高めるため、グローバルプロミネント(GP)研究基幹を設置して研究支援体制を強化しています。そしてトップダウン型の戦略的重点研究(6課題)や部局提案型のリーディング研究(8課題)を選定し、それらの課題の中から更にGP研究部門となる研究課題を選別して、強力に支援していく予定です。また、イノベーション創出に向けた研究の新展開と外部資金の獲得に向けて、海外の大学や企業との連携を強化しています。

スーパーグローバル大学に指定されている千葉大学では、教育面においてもグローバル化を強力に推進しています。世界水準のグローバル人材育成を目的として、41年ぶりに学部の新設をおこない、国際教養学部を開講しました。この新学部では、海外留学を必修化するとともに、文理混合の教育課程の中から学生自身が専門分野を決めていくという教育方式を導入しています。また、アカデミック・リンクなどの主

体的に学べる学修環境を整備してきました。さらにSEEDS基金や学長裁量経費などにより、学生たちの海外留学を積極的に支援しています。そのため海外派遣学生数では、国立大学の中で4年連続1位となっております。また、入試改革や広報活動の強化により、今年度の学部入試志願者数は国立大学で1位となりました。

千葉大学では、厳しい財政状況のなかでも全教職員一丸となって機能強化に向けた組織改革を積極的に行っております。そして、最大の支援組織である校友会の皆様の暖かいご支援が、教職員一同の何よりの励みとなっております。研究活動を通しての社会貢献と次世代を拓く国際的な人材を育成することにより、世界に輝く千葉大学となることを目指して頑張っておりますので、千葉大学校友会の皆さまには引き続きご指導ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。

千葉大学学長
徳久 剛史

第6回日本学術振興会 育志賞を受賞

千葉大学大学院工学研究科人工システム科学専攻博士後期課程2年の平山竜士さん(研究テーマ「光制御で超高精細・高解像度を実現するボリュームディスプレイの創出」)が第6回日本学術振興会育志賞を受賞しました。同賞は若手研究者を支援するため、天皇陛下から即位20年にあたり贈られた御下賜金をもとに創設されたものです。この度、平山さんは国内から推薦された候補者150名のうちの18名に選出され、千葉大学からは昨年度に引き続き2人目の受賞となります。



左から伊藤教授、平山さん、松元理事

千葉大学のコミュニケーション マークを一新

千葉大学は、2016年4月、世界最高水準の教育研究を行う大学として改革を進めていく意思を象徴する、新たなコミュニケーションマークを施行しました。大学カラーのガーネットを基調とし、学生、教員及び職員間のコミュニケーションや、これまで蓄積してきた知識と新しい研究間のコミュニケーションを原動力としています。本学のビジョンである「Global, Research, Innovation, Branding, Synergy」の実現を目指します。



新しいコミュニケーションマーク(上)と、
コンセプトのイメージ(下)

千葉大学環境ISO学生委員会が「第25回地球環境大賞」 の「文部科学大臣賞」を受賞

NPO法人千葉大学環境ISO学生委員会は、温暖化の防止や環境保全活動に積極的に取り組む企業や団体を表彰する「第25回地球環境大賞」において「文部科学大臣賞」を受賞しました。4月18日に明治記念館で開かれた授賞式には、秋篠宮ご夫妻ご臨席のもと、徳久学長、環境管理責任者の倉阪秀史教授とともに17人の学生が出席し、代表して、石口純輝さん(法政経学部3年)が表彰状とトロフィーを受け取りました。



授賞式に出席した倉阪教授(左端)と環境ISO学生委員会のメンバー

最近の 千葉大学

千葉大学の最近の動きをご紹介します。

協定等に基づく日本人学生留学者数、4年連続国立大学1位を獲得

日本学生支援機構が3月に公表した、「平成26年度協定等に基づく日本人学生留学状況調査」によると、千葉大学の海外留学者数596人は、国立大学の中で4年連続第1位となりました。スーパーグローバル大学創成支援事業にも選定されている本学では、将来グローバル人材として活躍できるよう、様々な留学プログラムを用意して学生を応援しています。



スキップワイズ短期留学プログラム (BOOT)

第65回関東甲信越大学体育大会

競技種目別成績上位大学一覧(団体戦)

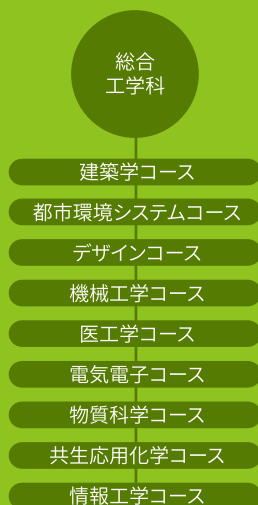
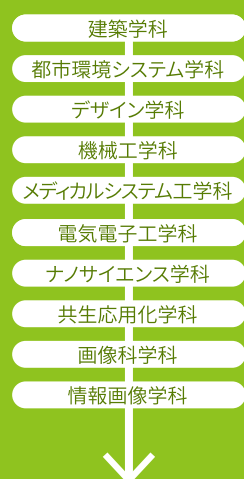
当番大学	競技種目		成績		
			優勝	準優勝	第3位
山梨大学	テニス	男	筑波大学	千葉大学	山梨大学
		女	筑波大学	群馬大学	茨城大学
	バスケットボール	男	新潟大学	群馬大学	埼玉大学
		女	新潟大学	信州大学	宇都宮大学
	剣道	男	埼玉大学	茨城大学	千葉大学
		女	新潟大学	茨城大学	埼玉大学
	卓球	男	新潟大学	茨城大学	群馬大学
					筑波大学
		女	新潟大学	筑波大学	横浜市立大学
					千葉大学
都留文科 大学	陸上競技	男	茨城大学	横浜国立大学	千葉大学
		女	横浜国立大学	筑波大学	茨城大学
	バレーボール	男	宇都宮大学	山梨大学	新潟大学
		女	宇都宮大学	都留文科大学	筑波大学
埼玉大学	硬式野球		横浜国立大学	筑波大学	新潟大学
					横浜市立大学
	サッカー		埼玉大学	新潟大学	千葉大学
					筑波大学
	ソフトテニス	男	信州大学	茨城大学	筑波大学
		女	筑波大学	宇都宮大学	都留文科大学
	水泳	男	筑波大学	千葉大学	横浜市立大学
		女	千葉大学	筑波大学	新潟大学
	体操	男	筑波大学	新潟大学	信州大学
		女	山梨大学	筑波大学	茨城大学
群馬大学	柔道				山梨大学
		男	埼玉大学	筑波大学	信州大学
	準硬式野球		埼玉大学	山梨大学	筑波大学
					宇都宮大学
	ラグビー	A	茨城大学	新潟大学	群馬大学
		B			
	弓道	男	信州大学	筑波大学	埼玉大学
		女	埼玉大学	筑波大学	新潟大学
	バドミントン	男	茨城大学	千葉大学	宇都宮大学
		女	筑波大学	群馬大学	横浜市立大学
	空手道	防具		実施せず	
		自由	群馬大学	山梨大学	千葉大学



29年度設置・改組について

工学部

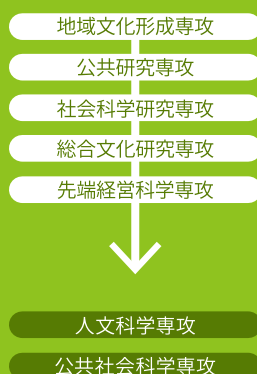
自然科学の基礎の上に、多様な文化・価値観、社会について理解し、人類社会の幸福と持続的な発展を追求するために必要な幅広い学識、工学的専門性、問題解決能力を有する高度専門職業人、社会を支える知的教養人を育成するため、工学部を改組します。



人文社会科学部 (人文公共学府の設置)

人文科学(普遍的要素)と社会科学(汎用的要素)を融合させ、専門性と創造性を有し、新たな社会の課題を解決する「次世代型グローバル人材」を育成するため、人文社会科学部を改組し、人文公共学府を設置します。

・博士前期課程

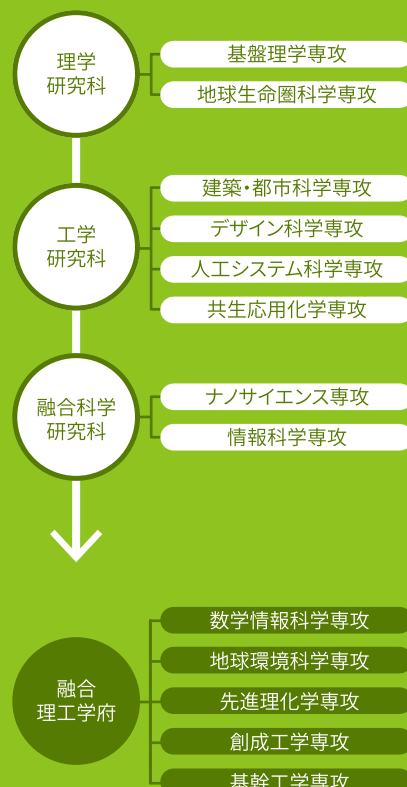


・博士後期課程



理学部 理学研究科、工学研究科及び融合科学研究科 (融合理工学府の設置)

自然科学の基盤となる理学分野及び人類社会の課題解決を目指す工学分野において、両者を俯瞰し協奏を誘起できる幅広い学識と深い専門性、問題化帰結能力を有する高度専門人材あるいは先導的・指導的研究者を養成するため、理学研究科、工学研究科及び融合科学研究科を改組し、融合理工学府を設置します。



※平成28年7月現在、届出設置書類提出中のため、変更となる場合があります。

グローバル人材を育成する

国際教養学部

国際教養学部について

4月4日、新設の国際教養学部で看板上掲式が開催されました。

国際教養学部は、平成28年度に設置された千葉大学10番目の学部で、千葉大学としては実に41年ぶりの新設学部です。設置に先んじて今年2月に行われた入学試験には、入学定員90名に対して、入試倍率4.1倍にあたる369名が志願しました。この入試を突破した90名の新生と、46名の教員および新たに配置された学務系専門職（SULA）2名を含む職員体制で、4月1日、国際教養学部はスタートを切りました。

看板上掲式では、国際教養学部の看板を掲げる小澤学部長に並んで、徳久学長が「国際教養学部の発足」を高らかに宣言した後、二人の周りに第一期生と

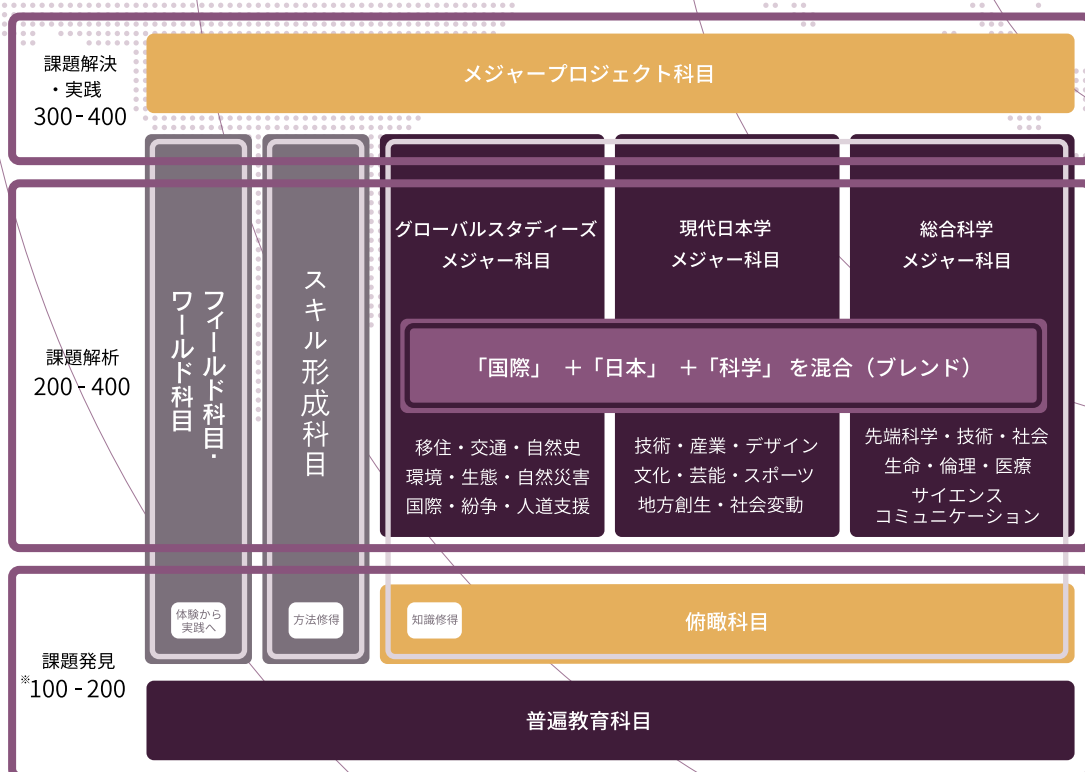
新たに同学部に就任した教員が集合し、笑顔で記念写真に納まりました。その後、西千葉キャンパス総合校舎1号館の玄関に国際教養学部の看板が設置されました。

国際教養学部の目的

国際教養学部は千葉大学で最も新しい学部であり、国立大学で初めての国際教養学部です。千葉大学のグローバル化を進めるパイロット学部として位置づけられ、グローバル時代の教養教育を推進します。

国際教養学部は、「つねに、より高きものをめざして」という千葉大学の基本理念に基づき、既存の学問分野単独では対応が困難な地球規模で生起する複雑な問題群の解決に寄与すべく、グローバル社会・現代日本・地域という

複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多角的な視点でものごとを考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、当該解決策を世界へ発信することができる人材の育成を目的としています。



※コース・ナンバリング・システム（平成27年度導入）によるナンバリングコード

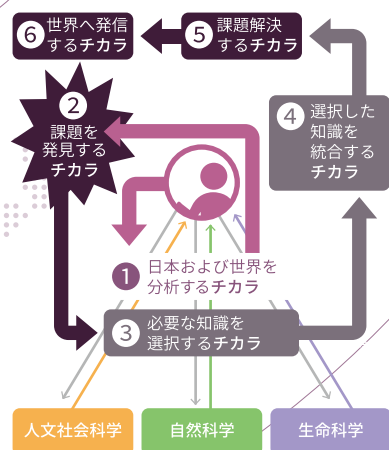
国際教養学部の概要

国際教養学部は、「国際」「日本」「科学」の混合(ブレンド)によって、新たな価値を創造するために、特定の学問分野の中で専門性を高める既存の学部とは異なり、人文社会科学・自然科学・生命科学の学問分野を混合しながら、その中で課題を発見し、さらにその課題を実践的に解決する過程を通じて、専門性を高めていくことを特徴としています。

そして、目的とする人材の育成を実現するために、特定の専門領域に限定しない文理混合教育により俯瞰力を修得し、この俯瞰力を基礎として、グローバルな世界を舞台にした社会的学びや主体的学びを中心とした新たな教育手法をとります。これにより、

- 1 日本および世界を分析する力
- 2 日本および世界において解決すべき課題を発見する力
- 3 課題解決に必要な知識を多くの学問分野から自ら選択する力
- 4 知識と方法を課題解決に向けて横断的に統合する力
- 5 卒業研究や卒業論文を通じた課題を解決する力
- 6 国際理解と高度な英語運用能力に基づき解決策を世界に向けて発信する力

といった能力を段階的に修得していきます。



1 文理混合による課題解決型教育

従来の国際教養教育は文系が主流でしたが、現代社会の複雑な課題の解決には科学的な視点が欠かせません。そこで、国際教養学部では、文理混合教育を実践します。これは、人文社会科学、自然科学、生命科学をカバーする総合大学である千葉大学だからこそその強みと言えます。また、課題解決型教育として、従来からの発想を転換し、最初から決められた学問分野を出発点とするのではなく、課題認識からスタートし、その解決のための知識を選択・統合し、解決能力を育む教育を実践します。

2 テーラーメイド教育とSULAによる学修支援

国際教養学部では、学問分野の境界を越えた知識や手法で国際社会に生じる課題の解決を目指します。学生はひとりひとりが設定した課題に応じて、その解決に必要な科目をジャンルを問わず履修します。どのような科目を履修するか、課題解決に必要な活動体験や海外留学をいつどのように行うか、教員やSULA (Super University Learning Administrator) と呼ばれるスタッフが相談にのりながら、学生個々のニーズに合わせて「テーラーメイド教育」を行います。



国際教養学部は新しい学部です。歴史はありませんが、未来があります。国際教養学部では、学生と教職員が力を合わせて、これから新しい価値や文化を創造していくことができるよう、取り組んでまいります。

3 アクティブラーニング

千葉大学では、アカデミック・リンク・センターやイングリッシュ・ハウスなど、学生が主体的に学べる場所が用意されています。また、双方向型授業設備を積極的に導入するとともに、大学院生による学習支援制度も運用されており、大学全体として学生の主体的な学びをサポートする環境が整っています。これらを基盤として、国際教養学部においてはアクティブラーニングを積極的に展開していきます。

4 ソーシャルラーニング

フィールドワーク、インターンシップ、ボランティアなど、国際教養学部はグローバルな世界と地域の双方を舞台にした活動体験を重視し、「現場で学ぶ・現場を学ぶ」を学修理念の中心に据えています。このような学修を通して、理論だけでなく実体験を通じた知識の活用と課題解決能力を育成します。また、これらの活動体験は事前学習・事後学習を通じて体系的な科目として構成され、体験によって得た学びを個々のものとしてとどめるのではなく、普遍的な課題として考えることのできる能力を育てていきます。

5 海外留学

異文化との接触、国際的な学生間の協働を通じた国際理解と日本理解の育成を目的に、国際教養学部では卒業までに最低1回の留学を行うことを必須にしています（留学の時期や回数は課題解決の道筋に合わせて学生自ら決定）。千葉大学は、留学にも柔軟に対応可能な新たな学事暦として、ターム制（1年を6タームに分割）を平成28年度から導入しました。このターム制を活用し、難易度・目的・期間別に体系的に整理された多様な留学プログラムを提供します。



硬式野球部

体育会硬式野球部は3年生13名、2年生12名、1年生6名、マネージャー5名の計36名で週4〜5日野球場にて練習を行っています。メニューの考案、練習試合の申し込み、部費の使い方など、全て自分たちで管理している。そのため一人ひとりが責任・自覚を持って行動しています。

公式戦については4〜5月に春季リーグ戦、8月に関東甲信越大会、9〜10月に秋季リーグ戦があります。現在千葉大学は千葉県大学野球連盟の3部に所属しています。現在の3年生までが2部を経験しています。2部昇格を目指して日々の練習に励んでおります。

2年前の冬にネット改修工事を行って頂いたお陰で安全に練習に取り組んでいます。OB・OGの皆様には様々ご支援、ご声援を頂き感謝しております。

野球というスポーツの楽しさを味わって頂きたいので、是非球場にお越し下さい。



体育会オリエンテーリング部

オリエンテーリングとは、地図とコンパス、そして己の肉体のみを使って野山を駆けるナビゲーションスポーツです。要求されるのは高度な読図能力と、野山をものともせず走るタフネスさ。まさに、「知」と「体」両方が要求される究極のスポーツと言えるでしょう。

今年度は2名の女子部員がU20日本代表に選出され、世界を舞台にして戦って参りました。彼女たちを中心に、全日本学生選手権での表彰台を狙い日々邁進しておりますので、応援のほど、よろしくお願いいたします。



部活動・サークル紹介



Chiba.Robot.Studio

こんにちは、Chiba.Robot.Studio. (CRS) です。私たちは大学祭でロボコン、通称「千葉ロボ」を開催しています。千葉ロボではサークル員1人が1台以上ロボットを作り、ルール決めから運営の進进行を1年かけて準備します。格好良いものから可愛いもの、大きいものから小さいものまで、制作者のオリジナリティ溢れるロボットが多数出場します。昨年は800人を超える来場者があり、大きな盛り上がりを見せていました。

またCRSは千葉ロボの他にも外部ロボコン、川崎ロボット競技大会とNHKロボコンに参加しています。ここではチームを組んで協力しながら大型のロボットを作っています。今年はNHKロボコンの本選に2年ぶり3回目の出場を果たしました。

OB・OGの皆様のご支援のお陰で毎年滞りなく活動が出来ています。この場を借りてお礼申し上げます。夢と希望が詰まったロボットを制作して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。千葉ロボの会場でお待ちしています！



E.S.S

私たちESSの名前はご存知でしょうか？名前を知っている人でも具体的にどんな活動をしているか知っている人はとても少ないのではないのでしょうか。この部活動・サークル紹介ではそんな謎に包まれたESSについて紹介したいと思います。

ESSとは“English Speaking Society”の略で、英語を使って何をするかに重点をおいたサークルです。千葉大に限られたサークルではなく全国に広がっており、様々な大会で他大学との関わりが持てるのも一つの特徴でしょう。

そんな千葉大学ESSは70年近く続いている伝統あるサークルで、主にディスカッション、スピーチ、ディベート、ドラマの四つのセクションに分かれます。活動内容も各セクションバラバラで、そこに集まるのもとても多様で個性的な人達ばかりです。

ではサークル仲もバラバラかということとそんなことはありません。BBQ、合宿、大学祭など大きなイベントはサークル全体で盛り上がります。各々では大会や発表の場を目指し、まじめな活動をする反面、サークル全体では楽しいことを全力で楽しむ。ESSはそんなメリハリのあるサークルです。

卒業生便り

なか ね まさよし
中根 正義

1963年、岐阜県生まれ。千葉県立国府台高校卒。

83年、千葉大学教育学部に入学。

87年、毎日新聞社入社。

仙台、静岡両支局、サンデー毎日編集部などを経て、2015年から「教育と新聞」推進本部 大学センター長。

かれこれ40年近く前のことである。小中学校時代に出逢った教師に憧れた私は、将来の夢として、「教師になりたい」と思うようになっていた。

中学を卒業をした直後のことだ。恩師の一人が自宅に電話をかけてきた。

「お前、新聞記者になれ。分かったか」

ただ、それだけ。口調から、少し酒が入っていたような気もする。社会人になって再会し、この話をすると、「そんなことを話したか？ 覚えていないなあ」。

拍子抜けというか、狐につままれたというか……。「新聞記者になれ」という一言が私の生き方を変えることになるのだが、それは後ほど触れる。

大学受験では、千葉大学教育学部を目指した。校内暴力が問題になり、学園ドラマ「金八先生」が話題になった頃のことである。

「教師になるなら教育学、中でも生活指導や教育社会学などを学びたい」と





今年4月8日に開催された千葉大学国際教養学部開設記念シンポジウムにて

思った。ひよんなきっかけで、当時、教育学部の教授をされていた城丸章夫先生に相談させていただく機会があった。

「是非、千葉大へいらっしやい。小学校教員養成課程にある教育学選修(現・総合教育選修)には、いい先生がそろっているから」

志望校は決まった。しかも地元の大学である。ところが、問題はここからだった。生来の怠け者ゆえ、大学に入るのに2年を要してしまったのだ。入学時には、城丸先生は定年退官されていたが、生活指導論の坂本昇一先生、教育哲学の宇佐美寛先生、そして、後に指導教官になる明石要一先生がいた。

入学して驚いた。女性の比率が高く、7割近くを占めている。同じ選修に、後に放送の世界に進んだキャスター、木場弘子さん(現・千葉大学特任教授)がいた。「将来は運動クラブの指導をすることもあるだろう」と、高校時代にも所属し

ていた陸上部に入部。副専攻は社会科学を考えたが、教壇に立つてから他大学の通信教育でも取得できることが分かり、実技科目の保健体育を取ることにした。夏休みには子どもキャンプのボランティアに参加したり、聴覚に障害を持つ小学生の家庭教師もした。

当時の中曽根康弘政権下では、臨時教育審議会が設置され、教育改革について、さまざまな議論がなされていた。そこで、気の合った仲間たちと新聞や教育雑誌を持ち寄り、その行方について自主的な勉強会を開いたりもした。

30年後の今、再び教育改革が進められている。中身を見ると、臨教審の答申と似ていることに気づく。昨年、ある教育シンポジウムでコーディネーターを務めた際、文部科学省幹部に、教育改革の方向性が30年前と変わっていないことを指摘した上で、「日本の教育はこの間、基本的に改革が進まず、『失

われた30年』だったのではないかと問うたことがある。文科官僚は「当時は右肩上がりの時代だったが、今は違う。改革はまったなしなんです」と答えた。学生時代に学んだことが、多少なりとも今の仕事に生きたと感じた経験だった。

陸上部では中長距離が専門で、メインの種目は3000メートル障害。関東・甲信越地区の国立大学が集まる大会などに出た。箱根駅伝の予選会に出場し、「フルマラソンにも挑戦してみよう」と山梨県・河口湖で開催されている大会にエントリー。何はともあれ完走したことも、今では懐かしい思い出である。

陸上部には、医学部や看護学部、園芸学部、工学部、法経学部(現・法政経学部)といった他学部からも多くの学生が入部しており、親しくさせてもらった。自宅が松戸だったので、園芸学部の部員の引っ越しを手伝ったこともある。

今でも気心の知れた仲間たち数人と、お決まりのように年に1度は会い、交流を深めている。学部が異なることから、それぞれ進んだ道もさまざま、今もいい刺激を受けている。



卒業式の後、明石先生を交え記念撮影(87年3月)

卒論だが、明石先生に指導をお願いした。明石研究室はいつも人であふれ、先輩たちとの交流も活発。卒論のテーマについて、幾度となく相談に乗っていただいた。

明石研も女性陣が多く、ブラジルから来た日系3世の留学生も女性だった。研究室は、彼女たちが明石先生との連絡役になり仕切った。卒論のテーマを検討する合宿などでは、明石先生だけでなく、女性陣からも厳しい指摘を受けることもたびたび。意外にもここで鍛えられたことが、社会人になってから生きたように思う。

というのも、我々の世代は雇用機会均等法が施行され、女性の活躍が本格的に始まった第一世代である。私の現在の上司は3年先輩で、毎日新聞社初の女性執行役員を務めている。また、6年前、当時在籍していたサンデー毎日編集部には総合週刊誌初の女性編集長が誕生し、私はその下で編集次長の一人として働いた。女性の社会進出が進む中、学生時代に強力な女性陣に揉まれてきた経験は、大いに役立っている。

さて、教職を目指して教育学部に

入った私が、なぜ畑違いの新聞社に入るようになったのか。それは、教育実習を経験したことが多少なりとも関係している。

実習では、希望して小学1年生を担当した。教職に就いた時、担当する学年ではないだろうと思ったからだ。ところが、子どもたちから、「先生、先生」と呼ばれることに違和感を感じた。

「社会経験が乏しい自分が先生？」

大学4年の3月31日までは学生だが、4月1日になると同時に「先生」と呼ばれる事になる。一般企業であれば、「新人くん」「新人さん」と呼ばれ、最初の半年ほどは戦力扱いはされない。それが、教職の世界ではいきなり担任を持つこともある。

「それでいいのか」という思いが湧き上がっていた。「せめて、陸上部の他学部の仲間のように、会社訪問をしてみ、社会の風に触れてみよう」と、住宅建材メーカーの会社説明会に参加するなどした。そうこうするうち、中学時代の恩師の言葉が蘇った。

「新聞記者になれ」

当初は報道機関を受験することは考えてもみなかったが、8月に試験があることを直前に知り、いわば`記念受験、のつもりで毎日新聞社だけ受けることにした。「教育の毎日」と言われ、



卒論発表会で(87年3月)

教育記事が充実していたことが志望理由だ。万が一、入社することになれば、多少なりとも教育学部出身であることが役立つのではないかと体よく思ったりした。

それが、どういうわけか、筆記試験と論文試験をクリアし、役員面接まで進んだ。確か、10月中旬が下旬だったと記憶する。毎日新聞社から内定が出、教員採用試験も採用通知が届いた。予想だにしない事態に、進路について大いに悩むことになる。

明石先生に相談すると、一言、こうおっしゃられた。

「何を迷っているんですか。毎日新聞に決まっているじゃないですか」

「石の上にも三年」と言う。これも何かの縁だ。まずは新聞記者をやってみて、その上で改めて教員採用試験を受けてみるという考え方もある。学生からいきなり教員になるよりも、多少なりとも社会経験を積んでみよう、と毎日新聞社に入社することにした。



陸上部の仲間たちとスキーへ(86年頃?)。折からのスキープームの時代で、87年秋には映画「私をスキーに連れてって」が公開された。

すったもんだして始まった記者稼業も、来春で満30年になる。とはいえ、そのキャリアは異例といえるかもしれない。入社7年目に出版の仕事に魅力を感じ、地方支局から直接、社内の出版部門に異動した。そこから21年間、週刊誌記者や別冊の編集などに携わることになる。しかも、その半分以上の通算12年をサンデー毎日編集部で過ごした。

サンデー毎日は以前から春の大学合格者特集などで教育取材に力を入れている週刊誌だ。図らずも、同誌で教育担当の記者、デスクを10年近く務め、その経験から、出版部門から外れた今も教育関係の仕事に携わっている。

今年4月には、千葉大学に新設された国際教養学部の開設計念イベントに、思いがけずお声がけを頂いた。

「母校のお役に少しでも立てば」と登壇させていただくことにしたが、教育学部で学んだことが今の仕事に生きていることは疑いようもない事実である。

ここで少し、教育関連の取材をしてきた立場から、母校について考えてみたい。

千葉大学は国立大学有数の総合大学であり、首都圏では東京大学に次ぐ規模を持つ。図書館は国内はもとより海外からも視察があるなど、これからの時代の学びに対応した施設として高い評価を得ている。

2014年には全国で37大学しか選ばれていない文科省のスーパーグローバル創成支援事業に採択され、キャンパスのグローバル化を積極的に進める大学として知られている。海外派遣留学生数は国立大学でトップレベル。いわば、大学改革を進めるトップランナー的な存在として注目を集めている。

少子高齢化、グローバル化、高度情報通信社会の進展で、今後の社会は加速度的に激変することが予想される。

公財政支出の減少など、国の高等教育の関わり方に問題はあるが、10年、20年先を見据え、千葉大学ならではの大学のあり方を考えてほしいと思う。

教職員が協働し、継続的に改革を進めていってほしいと願わずにはられない。また、卒業生の皆さんには、是非、変わりつつあるキャンパスを実際に見て、応援してほしいと願う。

最後に、私のこれまでを振り返り、本稿を締めくくりにしたい。

今から15年ほど前のことである。書家、詩人として知られる相田みつをの本を編集する機会に恵まれた。みつをの作品に、次のようなものがある。

その時の出逢いが
人生を根底から
変えることがある
よき出逢いを

さまざまな出逢いに導かれ、今の自分があることを感じる。元来が不器用な質ゆえ、回り道の連続だったが、千葉大学で学んだこと、当時の仲間たちや明石先生をはじめとする先生方との出逢いがあって、今の自分がある。

これからは「IoT」という言葉に代表されるように、あらゆる機器がインターネットでつながる時代を迎える。その中で人間関係が希薄になっていくという指摘がされている。だからこそ、「出逢い」を大切にヒューマンネットを大切にしていきたい、という思いを強くしている。



最初で最後のフルマラソン？河口湖マラソン(1985年11月)に出場。あいにくの天気の中、タイムは、3時間10分だった…

リソルグループは千葉大学を応援しています。

日本最大級の大学連携型CCRCの実現に向け連携しました。



大学連携型CCRC

千葉大学、長柄町、リソルグループの三者が連携し、“シニア世代の地方移住”を応援

「CCRC」とは、“Continuing Care Retirement Community”のことで、健康なうちから移り住み、スポーツや趣味、社会活動等を通して、健康で生きがいをもって暮らし、将来、介護が必要になった場合でも、その状態に応じてケアが受けられるコミュニティ。「大学連携型CCRC」は、このCCRCに、千葉大学の有する“知的資源（生涯学習や学生との交流など）”を活かし、シニアの“学ぶ”ニーズにもお応えします。



リソル生命の森

大学連携型CCRCは、リソルグループが運営する『リソル生命の森（千葉県長柄町）』で実現へ



「リソル生命の森」は、都内から約1時間の好立地に存し、緑豊かな自然環境に恵まれた老若男女が集う多世代交流型の複合リゾート施設。その総面積約100万坪という広大な敷地内には45ホールのゴルフ場など本格的なスポーツ施設やホテル、レストラン、研修施設、クリニックなどが完備されています。また健康寿命の延伸を目的としたプログラムや各種サークル、イベント活動も充実。大学連携型CCRCに最適な施設です。

ぜひアンケートにご協力ください!

2025年には1,000人を超す定住者が暮らすコミュニティを目指しています。ぜひ皆様の貴重なご意見をお聞かせください。

★アンケートへご回答いただいた方全員に、リソル生命の森ご優待券を、さらに抽選でご当選の方には宿泊ご招待券をプレゼントいたします。

アンケート
資料請求

生命の森CCRC

検索

検索結果から
[リゾートコミュニティ生命の森]を選択

ご紹介動画も
ご覧いただけます!



リソルホールディングス株式会社

【お問合せ先】リゾートコミュニティ生命の森事務局 フリーダイヤル 0120-140-150



千葉大学のより一層のご発展のために
遺言を活用した遺贈によるご寄付
のお手伝いをさせていただきます。

当行では、遺言書の作成に関するご相談や、作成のお手伝い、
遺言書の保管・執行までをサポートいたします。

【遺言信託(遺言執行引受承諾業務)手数料】(平成28年4月1日現在、消費税等含む)
●遺言作成時:引受承諾料216,000円 ●遺言書保管中:遺言書保管手数料月額432円
●遺言書変更時:変更手数料54,000円 ●遺言執行時:執行報酬(財産評価基本通達に基づく相続税
評価額による執行対象財産額(課税価格の特例等により減額される前の評価額))に当行所定の料率を
乗じた額の合計額(但し最低報酬額は108万円) ●詳しくは下記までお問い合わせください。

株式会社千葉銀行 資産承継サポートデスク TEL:043-301-8178



京葉銀行は
千葉大学との産学連携を通じて
地方創生の推進に取り組んでいます。

確かな“きずな”を、未来へ。

京葉銀行



Just Fit
おひとりおひとり
にお応えします

千葉興業銀行
<http://www.chibakogyo-bank.co.jp/>

ちば興銀 検索

ご宴会、同窓会、結婚式、七五三
様々な機会にぜひご利用ください。



東京ディズニーリゾート® グッドネイバーホテル
京成ホテルミラマレ
TEL: 043-222-2111
〒260-0014 千葉市中央区本千葉町15-1 <http://www.miramare.co.jp>



ビジネスに、観光に多彩な宿泊プランをご用意しております。

千葉市中央区新千葉1-4-1 ウェストリオ1
TEL.043-301-3301 FAX.043-301-3302 **ホテルサンルート千葉**

三井ガーデンホテル 千葉



ご宴会・ご宿泊・お食事
にご利用ください

JR 千葉駅より徒歩7分
043-224-1131 (代)

Mitsui Garden Hotels

震度7に60回耐えた家。

過酷な耐震実験で強さを実証。国立研究開発法人土木研究所にて実大振動実験実施(6/2~3、7/11~13)
本実験(7月11~13日)に使用した建物はプレミアム・モノコックGです。

加振
最大加速度 **5,115gal**

加振
最大速度 **231kine**

震度7連続
加振回数 **60回**



お問い合わせは...
0120-81-2431 (水曜日を除く) 9:00~18:00

実験動画を
WEBで公開中!

三井ホーム 耐震

検索



ゴルフリゾート花見川

★ リライトカード限定 ★
花見川20周年記念! 打ち放題料金プラン変更!

※価格はすべて税抜です(入場料込)

平日	60分	90分
1階	1,500	1,800
2階	1,200	1,500

土日祝	60分	90分
1階	1,800	2,100
2階	1,500	1,800

※全日120分もあります。

学割 もあります!
大学生打ち放題 1,200円~
※学生証の提示をお願いします。



※平日のみ

ゴルフリゾートSOGA

★ リライトカード限定 ★
国道地下道開通
近い! 近くなった! 打ち放題料金プラン変更!

※価格はすべて税抜です(入場料込)

平日	60分	90分
1階	1,300	1,600
2階	1,200	1,500
3階	1,100	1,400

土日祝	60分	90分
1階	1,600	1,900
2階	1,500	1,800
3階	1,400	1,700

※全日120分もあります。

学割 もあります!
大学生打ち放題 1,000円~
※学生証の提示をお願いします。



※平日のみ

一般財団法人 同仁会

皆様のお役に立つ組織を目指して!!

アメニティ棟平成29年2月オープン予定



同仁会は附属病院にて各種サービス事業を行う事で、病院をご利用される皆様、医療に携わる皆様、職員・学生の皆様の支援をしています。

千葉県中央区矢作町748-1 TEL 043-227-5920 <http://www.dojinkai.org/>



もう一步先のフィールドへ。
NTS日本体育施設

取締役会長 坂内 善次郎 (S41年卒)

本社 / 東京都中野区東中野3-20-10 TEL.03-5337-2611 FAX.03-5337-2610

千葉大学サッカー・ラグビー場

がんばろう
日本



千葉大学発ヘルシー豚肉♪

ノンメタポーク

Non-Meta Pork

千葉大学を中心とする「産学連携チーム」で開発♪
「豚の国産」で出来た、おいしくてヘルシーな豚肉です。

ムダな脂肪が少なく、さっぱり!!
ビタミンB₆が豊富☆

千葉大学発ベンチャー
株式会社サーマス



最新情報は
こちらへ★

校友の皆様へ

同窓会・同期会・サークル等のイベントを母校で行いませんか。校友会事務局では学内の会場確保や施設案内等の支援をさせていただきます。事前の連絡をお待ちしています。ご検討ください。

千葉大学SEEDS基金へのご支援、ご協力をお願い

ご支援いただける方には所得税控除、或いは法人税金額損金算入のメリットがございます。また、遺贈によるご寄附を承っております。一般のご寄附と同様、税制上の優遇措置がございます。校友の皆様のご支援・ご協力をお待ちしています。

CURIOの運営方針

2007年に千葉大学校友会は独自のSNSであるCurioを開設し、運営を続けています。そして現在までに約6000名の卒業生、教職員、学生の皆さんに会員登録をしていただくことができました。現実には、登録されている皆さんがすべてアクティブに活動されているわけではなく、普及している多くのSNS（Twitter、Line等）に比べれば、ささやかな活動でしかないかもしれません。しかしながら、Curioには、運営主体が千葉大学校友会であることで、長期的に安定した運営を行うことができるという長所があります。また、登録することができるのは千葉大学の関係者のみであり、Curioの中では登録者が実名で情報交流をすることがルールになっているため、セキュリティにも配慮した仕組みになっています。千葉大学の卒業生の皆さんが、卒業後も絆を繋いでいくためのインフラとして、Curioは大きな役割を果たしていきたいと考えています。そして、そのような役割を果たしていくうえでCurio自体もシステムの改良を続けています。

学部同窓会での活用に向けて

ここ数年、Curio事務局では、Curioを学部同窓会ごとの会員限定サイトとして利用していただくことを目的としたシステムの構築を行ってきました。そして、現在、薬友会（薬学部同窓会）において、新たなシステムの試験的な運用を行っていただいています。

薬友会では、若年の学年理事の総会出席率の向上や、総会の認知度の向上を目的として、オンラインで議事採決に参加できるシステムの導入を図ることが検討されました。しかし費用やセキュ

リティの面で、独自の理事専用ページの開設や既存のSNSの利用をすることは難しい状況と判断されました。そこで、本人確認を要するCurioを議決システムとして利用したいという申し出があり、Curio事務局としてもそのため以下のようなシステム改修を行い、試験的な運用を行っていただくことになりました。

① トップページの変更

一般のCurio会員の方の場合、ログイン後には個人のページが表示されます。それに対して、薬友会の会員であることを登録していただいている場合には、トップページとして薬友会のページが表示されます。それにより、同窓会としての連絡事項がログイン後にダイレクトに表示されます。また、登録済みの薬友会会員の方のリストもワン・クリックで表示できるようにいたしました。

② 議決機能の追加

Curioの薬友会のページには、理事のみが閲覧できるページが設けられており、そこで総会での議事内容を確認し、ボタン・クリックで「承認」「非承認」の意思表示をすることができます。各理事の意思表示の結果は集計され、総会に出席できない理事も議決に参加できる仕組みになっています。

③ 事務局による会員管理

薬友会の会員であるか否かや、理事であるか否かも含めて、具体的な会員管理は薬友会からのご指示に基づいて従来通りCurio事務局が行っています。入退会の管理やパスワード再発行の業務もCurio事務局が行いますので、同窓会事務局の負担を軽減することができます。

薬友会に試験運用をしていただくことによって、会員の皆さんへの情報伝達について更なるシステムの改良が必要であることも明らかになりましたが、その問題の解決策についての検討も行っております。この同窓会別運用のためのシステムは他の同窓会でも利用可能です。もし関心をお持ちいただけた同窓会がありましたら、Curio事務局までご連絡をいただきますようお願いいたします。

Curioを知ろう

Curioの具体的な内容は会員登録をしなければ見ることができないため、Curioがどのようなものであるのか、わかりにくいかもしれません。そこでCurio事務局では、3分間程度の紹介動画を作成し、下記のページに掲載いたしました。よろしければご覧くださいますようお願いいたします。

<http://www.chiba-u.ac.jp/sns/>

また、Curioの中に設けられております「千葉大写真館」についても、facebookで一部の写真を公開しております。facebookのユーザの方は「千葉大Curio」で検索をしてみてください。

ぜひそれらの内容もご覧いただき、Curioの活動にご参加いただきますようお願いいたします。

ご意見をお待ちしています

Curioは今後も改良を続け、千葉大学卒業生の皆さんのお役に立つことができるツールでありたいと考えています。そのためにも、Curio事務局は皆さんからのご意見をお待ちしています。よろしくようお願いいたします。

つねに、より高きものをめざして

AD ALTIORA SEMPER, UNIVERSITAS CHIBA

表紙写真 チアリーディングサークル **Lips**

私たちチアリーディングサークルLipsは、2006年に活動を開始し、今年度でちょうど10周年を迎えました。まだまだ新しいサークルですが、今年は新入生が14人も加わり、現在過去最高人数の38人で活動しています。

チアリーディングはダンスや組体操のようなスタunts、ポン文字などといった様々なパフォーマンスを組み合わせ一つの演技を作るスポーツです。一人一人の努力ももちろん大切ですが、やはりチームが一つになって息を合わせて演技をすることがとても大切になります。

人数が年々増えているため、ピッタリ息のあったダンスやスタuntsをすることが難しくなっていますが、観客の方々に勇気・元気・笑顔を届けられるような演技を目指し、日々練習に励んでいます。

また、私たちは大学祭や新入生歓迎会での公演や部活動の応援、地域のイベントでの公演を主な活動としています。特に大学祭は、Lipsの最高の演技を届けられるステージでもあるので、ぜひ一度私たちのステージに足を運んで頂けると嬉しいです。



千葉大学校友会

Address ・ 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 **Tel**・043-290-2014 / 3902 /

Email ・ koyukai@office.chiba-u.jp **Website** ・ www.chiba-u.ac.jp/general/project/alumni